

富ひらめ祭

8月24日、第26回富ひらめ祭が富ふるさと公園で開催されました。

町内外から約4,000人の親子連れらが訪れ、富地域特産の「ひらめ」をはじめ、地元特産品を買い求める客で賑わいました。また、ステージではそっくりさんショーや地域の団体による催し物で盛り上がりました。

ひらめのつかみ取りは祭の最中行われ、人工の川に放流されたひらめを捕まえようと子供から大人まで夢中で追いかけていました。



交通安全祈願のマスコット贈呈

9月3日、鏡野地域老人クラブ連合会女性部の池田部長から町へ交通安全祈願のマスコット150個が贈られました。

マスコットは、女性部約80人による手作りで、21日からの秋の交通安全運動で街頭啓発の際にドライバーに配られます。



敬老祝賀会

9月12日、ヴァルトホールで上齋原地域敬老祝賀会が開催されました。

山崎町長挨拶の後、88歳の方に米寿の記念品の贈呈が行われました。式典後には「音楽療法は音楽利用法」の講演があり、講師の音楽や合図に合わせて身振り手振りなど交えて楽しみながら参加していました。

また9月13日（鏡野地域）、14日（富地域）、15日（奥津地域）に各地域で敬老祝賀会が開催されました。



ごあいさつ

鏡野町長 山崎 親男

秋気身にしみるさわやかな季節となりました。
さて、鏡野町となりました四度目の敬老会を迎えたわけでございますが、皆様方には、若い頃から地域のために、また、家族のために精一杯頑張

って頂きました。

決して今日に至るまでは順風満帆と言うわけではありませんでしたが、幾多の激動の時代を皆様方の力で支えていただき、かつ私たちをりっぱに育てていただいたおかげで今日の素晴らしい町があるということを決して忘れてはならないと、あらためて認識し、そして心から感謝申し上げる次第でございます。

現在も鏡野町で多くの若者が育っております。

どうかこうした若者に対して、まして、万事を補う意味で、長年にわたる人生経験の知恵を今後ともお貸し願えたらと思います。

そして、老いも若きもお互いに尊重しあう中で、今後明るい鏡野町を築いていくことが出来たらと考えています。今後どうか気を若く持っていたいただき、人生はこれからだというくらいのお気持ちで、今後の日々をお過ごしただくとともに今後ますますのご活躍をお祈りいたしております。

平成二十年九月吉日